

編集後記

校正作業の担当が割当てられるたび、毎回自分には不向きだと痛感し申し訳なく思っています。24巻のリポトリ登録から担当しますので、ここで少しお役にたてればと考えています。皆様お疲れさまでした。(伊達 小野佳代子)

文章校正の難しさ・楽しさを感じることができ、大変勉強になりました。出来上がりを心待ちにしています。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。(富山 中村祥子)

編集初参加で、校正の奥深さと自分の文章力の無さを痛感しました。もう少しお役に立てるよう精進したいと思います。貴重な経験をさせていただき、感謝しています。この一冊が、日々の業務の一助となりますように。(京一 山田理佳)

今年も無事に日赤図書館協議会雑誌を発刊することができてうれしく思います。そして、執筆してくださった皆様に感謝申し上げます。編集に関しては、お任せするばかりで申し訳ございませんでした。次回はお役にたてるよう頑張りたいです。(高松 石下美代)

教育・研修委員から異動しました。数年前にほんの少しだけ携わったのですが、今回も殆どお役に立てず、校正の難しさを実感しました。今後も微力ながら協力していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。(足利 沼田裕子)

編集委員として経験を積み重ねるほど、編集の難しさに悩むばかりですが、委員の皆様の知識やご協力が何よりの励みとなっております。今後ともどうぞよろしく願います。(みなと 吉村晶子)

執筆者の皆様、編集委員長鳥淵さんをはじめ日赤図書館雑誌発行にご尽力くださった皆様に感謝申し上げます。微力ながら校正のお手伝いをさせて頂き大変勉強になりました。日常業務の一助となる一冊になれば嬉しいです。(深谷 中村哲子)

日赤図書館雑誌も24巻号が発行となります。この雑誌の内容や情報が充実しているのも、図書担当者の資質向上を目指す気持ち、強いからこそだと思います。この環境が永く続く事を願うと共に、投稿にご協力頂きました皆様に感謝いたします。(名二 宮岡千代子)

第24巻発行にあたり、原稿の募集やまとめに携わらせていただきました。初めての経験で会員の皆様、編集委員の皆様にご迷惑をお掛けしましたが、この機会により編集委員の皆さまのご協力の有り難さ、頼もしさを実感しました。心から感謝申し上げます。(高山 為永恵理子)

特集のテクニックを身につけ、検索スピードを速めたいと考えております。皆様にも、日頃の業務に役立てていただけましたら幸いです。未熟ではありますが、編集に携わることができ、ご協力くださった皆様に心から感謝しています。(大阪 雨乞久美)

みなさまにご教示いただきながら図書室担当になって1年。ありがとうございました。慣れてはきましたが、図書室業務は幅広い！まだまだ分からないことがあります。来年も、成長できるよう努力したいと思います。(岡山 筈尾多美)

日赤図書館雑誌に携わっていただいた全ての皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。(岐阜 瀬古ちづる)

ご寄稿いただいた皆様、編集委員の皆様、ありがとうございます。今回初めて校正に携わらせて頂き、校正の難しさ・大変さを実感しました。今後ともよろしく願います。(安曇野 小山哲矢)

ご寄稿いただきました著者の皆様、編集委員の皆様、ありがとうございます。特に編集委員長の鳥淵さん、いつもの確かな校正をありがとうございます。これから本格的な病院移転業務が始まります。良いお知らせをみなさんにお届けできるようがんばります。(前橋 塚越貴子)

今回、特集が3点と盛り沢山の内容になっており、発行することができたのは多くの方のご協力のおかげだと思っています。執筆いただいた皆様、編集に携わっていただいた皆様、ご協力いただきまして、本当に有難うございました。心から感謝申し上げます。(和歌山 鳥淵早希子)

日赤図書館雑誌

第24巻 第1号(通巻29号) 平成29年12月1日(年1回)

編集委員長 鳥淵早希子(日本赤十字社和歌山医療センター)
編集委員 中村哲子(深谷)、吉村晶子(みなと)、石下美代(高松)、
小野佳代子(伊達)、塚越貴子(前橋)、宮岡千代子(名二)、
雨乞久美(大阪)、為永恵理子(高山)、小山哲矢(安曇野)、
中村祥子(富山)、筈尾多美(岡山)、山田理佳(京一)、
瀬古ちづる(岐阜)、沼田裕子(足利)
印刷所 初田印刷株式会社
発行 日赤図書館協議会
事務局 前橋赤十字病院(塚越貴子)
〒371-0014 前橋市朝日町三丁目21-36
TEL 027-224-4585 FAX 027-223-9307
年会費 個人・機関：¥10,000 定価：一部¥1,000